2021 年度
教 員 活 動 報 告 書

学部学科名／部局名	職名	氏名
マネジメント研究科	教授	王　効平

専門分野

国際経営、比較経営、アジア経営論

1 教育領域

（1）教育担当実績　※ 90 分授業 1 限 9:00～、2 限 10:40～、3 限 13:00～、4 限 14:40～、5 限 16:20～、6 限 18:00～、7 限 19:40～

学部 1学期 ・ 科目名	曜日・時限	学部 2学期 ・ 科目名	曜日・時限
国際経営	火2	専門演習 B	水 1
専門演習 A	水 1	卒業研究 B	水 1
卒業研究 A	水 1		

大学院 1学期 ・ 科目名	曜日・時限	大学院 2学期 ・ 科目名	曜日・時限
国際経営、	月 6-7	中華圏の経営	火 6-7
グループプロジェクト	土2	海外研修プログラム	集中
プロジェクト研究 I	土6	プロジェクト研究 II	土6
博士：特別研究(D) ⅢA	水6	博士：特別研究(D) ⅢB	水6

修士論文指導	学生数	博士論文指導	学生数
北九州市のパートナー都市締結による経済インパクトの考察 ― アジアの生産・物流拠点の確立を目指して ―	1	博士後期課程 博士学位請求論文の主指導、主査 「医療法人の多角化経営モデルに関する研究」	1

（2）FD 活動 ＜研修参加、授業改善への取り組み等＞ （200 字以内）

・大学院、学部の全講義・演習指導において、遠隔ウェブ・リアルタイム講義と教室における対面講義を交互に完遂した。その間研究科と全学の遠隔ウェブ講義に関する FD 研修に積極的に参加した。異なる Online 講義 APP の使用による授業効果が高められるように受講者との意思疎通に努めた。同時に専門職大学院特任・非常勤教員４人の講義サポート役を務めた。

・ケース企業の紹介コマを設け、経営者をゲスト講師に招き、特に「双方向コミュニケーション」に心掛け、グループ討議、質疑応答の時間確保、成果発表（プレゼン）の指導に努めた。

・理論と実践のバランスに心掛けた演習指導を行い、特に論理的な思考力、分析力強化に心掛けていた。

（3）その他 ＜上記以外の特筆すべき教育活動、学習相談への対応、正規の授業時間外の教育活動等＞ （200 字以内）

研究科の「海外研修プログラム」の担当者として、海外訪問ができないため、全講義の Online 実施、遠隔交流イベントの企画に工夫を凝らした。企業視察ができないため、ゲスト講師の経営者による講義内容の充実、特に海外ビジネススクール院生とのパネルディスカッションの効果向上に心掛けた。海外研修終了後に反省会を兼ねたグループ成果発表会を開催した。

2 研究領域

（1）公表された研究成果（過去3年間）

【2019 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	発表年・月
・共同研究報告書『日中長寿企業の比較研究』、中華ビジネス研究センター研究叢書 No.1 として刊行（自らの担当分：総編集、前書き、序章、第1章、第3章、第4章、終章）	
【2020 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	**発表年・月**
「日本防疫模式的成敗淺析」山東師範大学主催国際シンポジウム『疫情後全球經濟走勢與中國經濟發展論壇』にてプレゼン、2020 年 10 月 ・「MBA グローバル人材育成の挑戦～地方ビジネススクールの取組み～」関西大学主催『社会人学び直し公開シンポジウム』にて口頭発表、2021 年 3 月 13 日 ・ 前年度共同研究報告書『日中長寿企業の比較研究』を書名『日中長寿企業の経営比較』で中央経済社より公開出版、2021 年 3 月。 ・新春特別セミナー企画主催「ポストコロナにおける東アジア域内経済連携と企業の持続的発展」2021. 3. 8	
【2021 年度】 学術書、その他の著書、学術論文、報告書、学会発表等	**発表年・月**
・『日中長寿企業の経営比較』の中国語翻訳版を社会科学文献出版社より公開出版、2022.3 ・新春特別セミナー企画主催「東アジア持続発展可能なビジネスネットワーク構築」2022. 3. 15	

（2）外部資金（過去3年間）

【2020 年度】 科研費等外部資金名	
共同	中山大学「中国国家社会科学重点研究基金」の申請に研究協力者として加わり、2019-2020 年度「家族企業

研究	の国際化与創新-基于制度-文化的比较研究」No. 71810107002
【2020 年度】　科研費等外部資金名	
出版助成	香港アジア太平洋文化教育交流基金会による「日中長寿企業の経営比較」の公開出版助成金を獲得

（3）当該年度の学会活動　＜座長、討論者、パネリスト、委員、受賞、特許他実用新案等＞

・中華ビジネスセンター主催の国際学術セミナー「第 6 期東アジア経済フォーラム」全体企画・主催の責任を負い、第 1 セッション「ポストコロナの医療福祉分野国際戦略的提携の探究」のモデレーター（2022 年 3 月 15 日、遠隔ウェブ方式にて）

（4）その他　＜上記以外の当該年度における特筆すべき研究活動＞（200 字以内）

3　管理運営領域

（1）全学業務　＜役職等、委員会等＞

・ 国際教育交流センター委員会委員
・ 地域戦略研究所兼任所員
・中華ビジネス研究センター長

（2）部局内業務　＜ワーキング･グループ、委員等＞

・ 教務委員会委員
・ 教員評価委員

（3）広報活動業務　＜大学説明会、高校訪問、出張講義、高大連携、オープンキャンパス等＞	**実施年月日**
・公開秋季入試説明会 ・公開冬季入試説明会	

（4）その他　＜上記以外の特筆すべき管理運営業務、部活動やサークルの部長、顧問等＞

4　社会貢献領域

（1）主体的活動　＜地域課題解決のための活動（事業やプロジェクト等）＞

（2）支援活動　＜外部からの依頼により行った活動（学外委員会や審議会等の委員等）＞

・ 芳賀財団「北九州ボランティア顕彰委員会」委員
・ 中国人民大学中国民営企業研究センター客員研究員

（3）講演活動　＜講演、公開講座、各種研修講師、シンポジウム、メディアへの出演等＞	実施年月日
・マカオ大学管理学院 DBA プログラム向け交流プログラムにてプレゼン「日本企業の ＣＳＲ」2022.3.28	

（4）その他　＜上記以外の特筆すべき社会貢献活動＞